

競技注意事項

1 競技規則について

本大会は、2009年度(財)日本陸上競技連盟競技規則及び本大会の申し合わせ事項によって実施する。

2 競技場の使用について

- (1) ウォームアップ場は、補助競技場を原則とする。ただし、砲丸投の練習については、投てき練習場のみとする。各練習場における練習は、競技役員の指示に従って行うこと。
- (2) 補助競技場に棒高跳の練習ピットを用意するが、バーを掛けない練習のみとする。ただし、ゴムバーの使用は可能とする。
- (3) 九州石油ドーム本競技場及び補助競技場は、全天候舗装につきスパイクピンの長さは9mm以内とする。ただし、走高跳は12mm以内とし、スパイクピンの先端の直径は、すべて4mm以内でなければならない。なお、スパイクピンの数は11本以内とする。スパイクピンの先端が鋭利なものは使用してはならない。
- (4) 更衣は、男女の更衣テントを準備する。貴重品は各自で管理すること。
- (5) 補助競技場には、各地域ブロック別の競技者待機所テントを主催者で設置する。
- (6) 救護本部は、九州石油ドーム正面スタンド地下2階医務室に設置する。他にバックスタンド及び補助競技場にも救護所を設ける。

3 競技者の招集について

- (1) 招集所は、九州石油ドーム第2ゲート(1500mスタート側)内に設ける。
- (2) 招集完了時刻は、競技開始時刻を基準とし、下記のとおりとする。

予選・準決勝							決勝	
トラック 競技	100m	200m	1500m		3000m		トラック(全種目)	
	400m	800m						
	100mH	110mH						
	4×100mリレー							
	組	招集完了時刻	組	招集完了時刻	組	招集完了時刻		招集完了時刻
	1~3	20分前	1~2	20分前	1	20分前		
4~6	5分前	3~4	5分前	2	5分前			
7~9	10分後	5	10分後	3	10分後			
10~12	25分後							
13~14	40分後							
フィールド 競技	招集完了時刻							
	走高跳・走幅跳						40分前	
	砲丸投						40分前	
	棒高跳						100分前	
四種 種技	トラック競技 フィールド競技					上記該当種目と同様		

(3) 招集の手順

競技者は、招集完了時刻5分前までに招集所に集合し、点呼を受けること。その際、競技役員にナンバーカードとスパイク、衣類及び競技場内へ持ち込む物品等の確認を受けた後、競技役員の誘導に従って入場すること。(携帯電話や通信機器及び音楽再生機器等は持ち込めない。)

代理人による招集の確認は原則として認めない。ただし、2種目を同時に出場する競技者は、あらかじめその旨を本人又は代理人が該当の招集完了時刻までに、所定の用紙に記入し、競技者係に提出すること。なお、用紙は招集所に用意する。

招集完了時刻に遅れた競技者は、当該競技種目を棄権したものとして処理する。

四種競技者は、最初の種目のみ招集所で(3)の に従い、競技者係の点呼を受けるが、以後の2番目の種目からは、四種競技者招集所(第3ゲート出入口外側付近)で混成競技者係の点呼のみを受けること。なお、フィールド種目は、競技開始時刻の40分前まで、トラック競技は、競技開始時刻の20分前までに集合すること。

- (4) 競技への出場をやむを得ず棄権する場合は、招集完了時刻5分前までに競技者の所属する各中学校の監督がその旨を所定の用紙に記入し、競技者係に提出すること。なお、用紙は招集所に用意する。
- (5) 2種目を同時に出場する競技者は、当該競技審判主任の判断により、フィールド競技について試技順を変更することができる。

4 競技運営について

- (1) 競技運営上、競技日程及びピットを変更することがある。
- (2) 予選におけるトラック競技のレーン、フィールド競技の試技順は、主催者が公平に抽選し、プログラム記載の左側の番号で表す。トラック競技の準決勝以降とフィールド競技の決勝については、主催者が公平に抽選し、その結果を番組編成掲示板に掲示する。
- (3) レーンで行う競技種目で棄権があった場合は、そのレーンは空ける。
- (4) 計時方法は、写真判定(1/100秒)とする。
- (5) タイムにより、次のラウンドの出場者を決めるときに同記録者があるときは、レーンに余裕がある場合、着差判定を行わず、次のラウンドに進めるようにする。それが不可能であるときは、写真判定主任が同記録者の写真を拡大(2/1000秒以上の差が認められた場合)して進出者を決める。それでも決められないときは、同記録者本人あるいはその代理人が抽選を行う。(競技規則第167条を適用)
- (6) リレーのオーダー用紙は、各ラウンドの第1組目の招集完了時刻1時間前までに競技者係に提出すること。メンバー変更については、競技規則第170条17の項を適用する。なお、用紙は招集所で用意する。
- (7) リレー競技においては、同一ユニフォームを着用すること。
- (8) リレー競技のマーカの使用は1ヵ所とする。(競技規則第170条11の項を適用)また、マーカは主催者側が用意し、審判員が配布する。ただし、使用したマーカはそのチームで処理すること。
- (9) 短距離では、事故防止のためフィニッシュライン到着後も、自分に割り当てられたレーン(曲走路)を走ること。
- (10) 男子3000mは予選・決勝とも、グループスタートとする。また、第2グループのスタートラインから10mは代用縁石を設置しない。
- (11) トラック競技の全種目については、スタート地点で脱いだ衣類などは指定されたものに入れること。なお、衣類などはフィニッシュ地点に係員が運搬する。(フィニッシュ地点がスタート地点の競技者やリレー競技の第1、第2、第3走者を除く。)
- (12) フィールド競技の予選については、2ピットで行う。(日程及び会場図参照)競技場の条件、出場人数によっては、1ピットで行う場合もある。
- (13) 競技場での競技前の跳躍・投てき練習は、競技役員の指示に従って行うこと。
- (14) 競技者に対する助力については、競技規則第144条2の項を適用する。
- (15) 抗議は、競技規則第146条に従って定められた時間内に、各都道府県の代表監督を通じて口頭で審判長(抗議担当総務員)に申し出ること。さらに、この裁定に不服の場合は、預託金(10,000円)を添え、抗議担当総務員を通じて上訴審判員に文書で申し出ること。なお、上訴審判員の裁定が最終決定となる。

5 競技場の入退場について

- (1) 競技者の入場は、すべて競技役員の誘導による。
- (2) 走り終わった競技者は、100mフィニッシュ側の第1ゲートから退場すること。ただし、リレー走者は、競技役員の指示に従って決められたゲート(第1、第2)から退場すること。
- (3) フィールド競技の競技者は、競技役員の指示に従って退場すること。

6 ナンバーカードについて

- (1) 男子は白地に黒文字、女子は白地に赤文字とする。なお、腰ナンバー標識は、白地に黒文字とする。
- (2) ナンバーカードは1人2枚配布する。ナンバーカードは、配布されたままの大きさとユニフォームの胸と背にはっきりと見えるように付けること。なお、棒高跳と走高跳の競技者は、背又は胸に付けるだけでもよい。
- (3) トラック競技に出場する競技者は、腰ナンバー標識(シール)2枚をランニングパンツ左右の上部やや後方に付けること。(招集時に受け取り、終了後は各自で処理すること。)

7 予選通過標準記録について

フィールド競技の予選通過標準記録は、次のとおりとする。

	走高跳	棒高跳	走幅跳	砲丸投
男子	1 m 8 8	4 m 1 0	6 m 6 0	1 4 m 4 5
女子	1 m 6 1		5 m 5 0	1 3 m 3 0

上記の種目で予選通過標準記録を超えた者が12名に満たなかった場合、決勝進出者は予選成績により追加補充される。同記録の競技者は、競技規則第180条20、第181条8、第180条14を適用する。なお、予選通過標準記録は、天候その他特別な状況が生じた場合に限り、当該審判長の判断により変更されることがある。

8 走高跳及び棒高跳におけるバーの上げ方について

(1) 予選

種目	性別	練習	競技
走高跳	男子	1 m 7 9	1 m 8 2 - 1 m 8 5 - 1 m 8 8
走高跳	女子	1 m 5 2	1 m 5 5 - 1 m 5 8 - 1 m 6 1
棒高跳	男子	3 m 8 0	3 m 9 0 - 4 m 0 0 - 4 m 1 0

(2) 決勝

種目	性別	練習	競技
走高跳	男子	1 m 8 2	1 m 8 5 - 1 m 8 8 - 1 m 9 1 . . .
	女子	1 m 5 5	1 m 5 8 - 1 m 6 1 - 1 m 6 4 . . .
棒高跳	男子	3 m 9 0	4 m 0 0 - 4 m 1 0 - 4 m 2 0 - 4 m 2 5 - 4 m 3 0
		4 m 3 0	- 4 m 3 5 . . .
四種競技	男子	1 m 5 2 1 m 6 4	1 m 5 5 - 1 m 5 8 - 1 m 6 1 - 1 m 6 4 - 1 m 6 7 . . . (以後3cmきざみとする。)
	女子	1 m 2 7 1 m 4 2	1 m 3 0 - 1 m 3 3 - 1 m 3 6 - 1 m 3 9 - 1 m 4 2 . . . (以後3cmきざみとする。)

走高跳及び棒高跳は、最後の1人になり優勝が決まるまでは、上表の上げ幅を変えてはならない。ただし、競技規則第181条4の(b)の場合は除く。

第1位を決定するためのバーの上げ下げは、走高跳で2cm、棒高跳で5cmきざみとする。

棒高跳の支柱移動申請書は、競技開始前までに競技場所の棒高跳競技役員に提出すること。なお、用紙は招集所に用意する。

四種競技の走高跳及び棒高跳は、練習の高さを2段階に設定し、希望により実施できるものとする。

9 用器具について

競技に使用する用器具は、すべて主催者が用意したものをを使用すること。ただし、棒高跳用ポールに限り、個人所有のものを使用することができる。

10 表彰について

- (1) 各種目の表彰は、決勝終了後インタビューを経て行うので、第8位までの入賞者は、競技役員の指示に従い、表彰控室で待機すること。
- (2) 各種目の第1位から第3位までに賞状とメダルを、第4位から第8位までに賞状を授与する。
- (3) 優秀競技者(男子1名・女子1名)に文部科学大臣賞を授与する。
- (4) 四種競技優勝者(男子1名・女子1名)に、ウィッシュマン賞を授与する。
- (5) リレー優勝校には、(2)に加え優勝杯を授与する。ただし、優勝杯は持ち回りとする。
- (6) 上記(4)(5)については、各競技終了後の種目表彰の中で、(3)については、第3日目終了後の閉会式時に行う。

11 商標について

- (1) 競技場内に商標名の付いた衣類・バッグ等を持ち込む場合、以下の規定を順守すること。
 - 上半身の衣類 . . . 製造会社のロゴ:大きさは四角形の面積30cm²以内、文字は縦4cm以内、ロゴ全体で縦5cm以内とする。製造会社の表示は1カ所のみとする。ただし、トレーニングウェア上衣、Tシャツ、トレーナー、レインジャケットの製造会社名/ロゴ面積は40cm²以内とする。
 - 下半身の衣類 . . . 製造会社のロゴ:大きさは四角形の面積20cm²以内の長方形、文字は縦4cm以内のものを1カ所とする。
 - バッグ . . . 製造会社のロゴは、2カ所に取り付けることができる。それぞれの面積は、25cm²以内のものとする。
- 上記に違反した者については、主催者で「商標隠シール」を張り処置する。
- (2) 競技役員に指摘された場合は、その指示に従うこと。

12 閉会式について

8月24日(月)競技終了後、16時15分から引き続き行うので、競技場内の各ブロックプラカードの後方に整列すること。

13 その他

- (1) 速報記録について
速報記録は、大型表示板に表示する。また、記録掲示板に掲示する。
- (2) 棒高跳ポールの返送について
棒高跳競技終了後、第2ゲート外側の手荷物配送受付所でポールの返送も受け付ける。
- (3) 応援について
集団応援は、他の競技の支障のないようにすること。
メイン・サイドスタンドでの集団応援は禁止する。
競技の妨げとなるような応援は禁止する。
- (4) 応援横幕・のぼり旗などの設置は、次のとおりとする。
応援横幕（各県，各校1枚）は、2階席前面の手すり、2階席中段の手すり、最上段後方の手すりとする。ただし、身体障害者席前の手すり、通路をさえぎる状態や、固定看板を隠すような設置はしてはならない。
のぼり旗（各県，各校4本）は、サイド・バックスタンド、1階スタンド最上段手すりとする。
ただし、身体障害者席前の手すり、通路をさえぎる状態での設置等はしてはならない。
設置については、ロープを使用すること。（テープ等禁止・養生テープのみ使用可能）
個人名を書いた応援横幕・のぼり旗などは許可しない。
設置期間は競技期間中とする。大会期間中の継続設置は許可するが、事故等については、設置した管理者が一切の責任を負う。設置場所の抽選は行わない。
- (5) 九州石油ドーム内のテント及びシートの設置については指定された区域のみとする。（固定のテープは養生テープのみとする。）ただし、監視カメラの設置場所付近は禁止する。また、補助競技場内の固定してのテント・シート設置は禁止とする。（競技場周辺のテント及びシートの設置は、芝生の上には設置できない。）
- (6) ゴミは、各自持ち帰りを原則とする。
- (7) 提出書類及び記録証明書等は、次のとおりである。

	提出書類	提出場所	提出時刻
	棄権届	競技者招集所	招集完了時刻の5分前まで
	2種目同時出場届	同上	第1種目の招集完了時刻まで
	リレオダ用紙	同上	第1組の招集完了時刻1時間前まで
	リレオダ変更届	同上	同上
	棒高跳支柱移動申請用紙	競技場所	競技開始前まで
	上訴申立書	抗議担当総務員 (預託金 10,000 円)	正式結果の発表後、予選・準決勝は 15分以内、決勝は30分以内まで
	記録証明書交付願	総合案内 (交付料 500 円送料含む。)	記録発表後30分から全競技終了後 15分まで(後日大会本部より送付)
	成績記録集申込書	総合案内 (交付料 1,000 円送料含む。)	全競技開始時刻から全競技終了後 15分まで(後日大会本部より送付)

